

松阪市のバランスシート・行政コスト計算書について

現在、多くの地方公共団体でバランスシートや行政コスト計算書が作成されていますが、松阪市においても平成17年度分について作成を行いました。これらの財務諸表が、市民の皆様にとってわかりやすい財務情報となるよう、なお一層の研究を図ってまいります。

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成18年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	12,894,579	(1) 地方債	56,533,758
(2) 民生費	7,346,561	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	15,290,010	① 物件の購入等	0
(4) 労働費	871,895	② 債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	34,803,991	債務負担行為計	0
(6) 商工費	2,365,893	(3) 退職給与引当金	10,313,425
(7) 土木費	102,491,495	(4) その他	0
(8) 消防費	2,444,260	固定負債合計	66,847,183
(9) 教育費	47,655,352		
(10) その他	74,721	2. 流動負債	
計	226,238,757	(1) 翌年度償還予定額	5,411,401
(うち土地	51,428,202)	(2) 翌年度繰上充用金	0
有形固定資産合計	226,238,757	流動負債合計	5,411,401
2. 投資等		負債合計	72,258,584
(1) 投資及び出資金	5,203,902		
(2) 貸付金	873,798	[正味資産の部]	
(3) 基金		1. 国庫支出金	37,530,229
① 特定目的基金	5,040,910	2. 都道府県支出金	24,331,067
② 土地開発基金	2,149,499	3. 一般財源等	116,835,476
③ 定額運用基金	200	正味資産合計	178,696,772
基金計	7,190,609	負債・正味資産合計	250,955,356
(4) 退職手当組合積立金	0		
投資等合計	13,268,309		
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
① 財政調整基金	5,969,290		
② 減債基金	777,340		
③ 歳計現金	1,722,863		
現金・預金計	8,469,493		
(2) 未収金			
① 地方税	2,580,824		
② その他	397,973		
未収金計	2,978,797		
流動資産合計	11,448,290		
資 産 合 計	250,955,356		

※債務負担行為に係る補償等 ①物件の購入等に係るもの 1,147,315 千円
 ②債務保証及び損失補償に係るもの 10,800,000 千円
 ③利子補給等に係るもの 0 千円

バランスシートとは？

バランスシートは、貸借対照表といわれ、一般企業で使われているもので、基準日現在に保有する資産・負債などの蓄積状況を表しています。

近年、全国の地方公共団体において、バランスシートを導入し、資産・負債等を公表している中、松阪市でも現在の財政状況をより正確に把握するために、総務省が公表した作成基準に基づき例年作成しています。作成にあたっては、以下の条件を前提にしています。

- ◇対象範囲 普通会計（※）
- ◇対象期間 昭和44年度～平成17年度
- ◇資産評価 取得原価（取得に要した費用）による。（算定にあたっては、決算統計を使用）
- ◇減価償却 土地以外の有形固定資産については、定額法により減価償却を行っている。

（※）普通会計とは、一般会計と特別会計のうち公営企業会計・地方公営企業法の事業会計を除いたもので、松阪市では一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・ケーブルシステム事業特別会計を合わせたものをいいます。

松阪市		→	市民1人当たり	
資産	負債		資産	負債
2,510 億円	723 億円	市民1人 当たりでは	147 万円	42 万円
	正味資産 1,787 億円			正味資産 105 万円

（平成18年3月31日現在人口 170,545人）

資産総額は、2,510億円

バランスシートによれば、市が保有している資産総額は2,510億円、負債は723億円、正味資産は1,787億円となっています。資産内訳では道路・学校などの有形固定資産が2,262億円で資産の約90.2%を占め、残りが貸付金・基金・未収金など247億円です。土地は514億円で、有形固定資産の22.7%を占めています。負債は723億円で、将来返済しなければならない債務、すなわち後世代が負担する借金を表しています。内訳は、市債総額が565億円で負債の78.2%を占め、退職引当金は103億円で負債の14.3%を占めています。正味資産は1,787億円で、現在までの世代が既に負担し、次の世代に引き継ぐ正味価値であり、内訳では、国や県からの補助金が619億円、市の独自財源である市税の一般財源などは1,168億円で正味資産合計の65.4%を占めています。

前年との比較

（単位：千円）

区 分	平成18年3月		平成17年3月		増 減			
		1人当たり		1人当たり			1人当たり	
資産合計	250,955,356	1,471	250,107,324	1,469	848,032	0.3%	2	0.1%
有形固定資産	226,238,757	1,327	227,270,058	1,335	△1,031,301	△0.5%	△8	△0.6%
投資等	13,268,309	78	12,493,355	73	774,954	6.2%	5	6.8%
流動資産	11,448,290	67	10,343,911	61	1,104,379	10.7%	6	9.8%
負債	72,258,584	423	72,650,704	427	△392,120	△0.5%	△4	△0.9%
固定負債	66,847,183	392	66,847,837	393	△654	0.0%	△1	△0.3%
流動負債	5,411,401	31	5,802,867	34	△391,466	△6.7%	△3	△8.8%
正味資産	178,696,772	1,048	177,456,620	1,042	1,240,152	0.7%	6	0.6%

世代間の負担

（単位：千円）

区 分	平成18年3月	平成17年3月	増 減	
有形固定資産(a)	226,238,757	227,270,058	△1,031,301	△0.5%
正味資産合計(b)	178,696,772	177,456,620	1,240,152	0.7%
(これまでの世代による)				
社会資本負担比率(b/a)	79.0%	78.1%	0.9ポイント	
負債合計(c)	72,258,584	72,650,704	△392,120	△0.5%
(後世代による)				
社会資本負担比率(c/a)	31.9%	32.0%	△0.1ポイント	

